

久留米大学病院 臨床研修修了判定基準

※2020年度(令和2年度)臨床研修医より適用

臨床研修期間2年間の終了時に、久留米大学病院臨床研修管理委員会、臨床研修委員会において総合的に臨床研修修了の判定をおこなう。

I. 研修実施期間の評価

臨床研修期間2年間を通じた研修休止期間の上限は90日とする。研修休止の理由として認められるものは、傷病、妊娠、出産、育児、その他の正当な理由であること。

II. 研修目標の達成度の評価

臨床研修の到達目標達成については、研修分野・研修科のローテーション毎に、医師及び医師以外の医療職が研修医評価票Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを用いて評価する。また2年間を通じて29の経験すべき症候、26の経験すべき疾病・病態について経験する。

いずれもEPOC2(オンライン臨床教育評価システム)にて評価を行い、2年間の研修終了時に臨床研修管理委員会・臨床研修委員会において、研修医評価票Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの評価がレベル3以上に到達していることを確認し、様式21臨床研修の目標の達成度判定票をもって修了判定を行う。なお、久大／協力病院コースについては、2年次研修先の病院における判定基準をふまえ、総合的に判断のうえ評価する。

研修医評価票

Ⅰ. 「A. 医師としての基本的価値観(プロフェッショナリズム)」に関する評価

Ⅱ. 「B. 資質・能力」に関する評価

Ⅲ. 「C. 基本的診療業務」に関する評価

経験すべき症候(29 症候)

ショック、体重減少・るい瘦、発疹、黄疸、発熱、もの忘れ、頭痛、めまい、意識障害・失神、けいれん発作、視力障害、胸痛、心停止、呼吸困難、吐血・喀血、下血・血便、嘔気・嘔吐、腹痛、便通異常(下痢・便秘)、熱傷・外傷、腰・背部痛、関節痛、運動麻痺・筋力低下、排尿障害(尿失禁・排尿困難)、興奮・せん妄、抑うつ、成長・発達の障害、妊娠・出産、終末期の症候

経験すべき疾病・病態(26 疾病・病態)

脳血管障害、認知症、急性冠症候群、心不全、大動脈瘤、高血圧、肺癌、肺炎、急性上気道炎、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、急性胃腸炎、胃癌、消化性潰瘍、肝炎・肝硬変、胆石症、大腸癌、腎盂腎炎、尿路結石、腎不全、高エネルギー外傷・骨折、糖尿病、脂質異常症、うつ病、統合失調症、依存症(ニコチン・アルコール・薬物・病的賭博)

経験すべき臨床手技等(33 項目) ※評価レベル不問だが、全ての項目で自己評価・他者評価を受けること

気道確保、人工呼吸、胸骨圧迫、圧迫止血法、包帯法、採血法(静脈血)、採血法(動脈血)、注射法(皮内)、注射法(皮下)、注射法(筋肉)、注射法(点滴)、注射法(静脈確保)、注射法(中心静脈確保)、腰椎穿刺、穿刺法(胸腔)、穿刺法(腹腔)、導尿法、ドレーン・チューブ類の管理、胃管の挿入と管理、局所麻酔法、創部消毒とガーゼ交換、簡単な切開・排膿、皮膚縫合、軽度の外傷・熱傷の処置、気管挿管、除細動、血液型判定・交差適合試験、動脈血ガス分析、心電図の記録、超音波検査(心)、超音波検査(腹部)、診療録の作成、各種診断書の作成

教育行事・講習会への参加

研修医会、院内CPC(年4回以上)、感染対策・医療安全講習会(各々年2回以上)、新採用オリエンテーション、放射線業務従事者教育訓練への出席は必須である。

また、感染対策(院内感染や性感染症等)、予防医療(予防接種等)、虐待への対応、社会復帰支援、緩和ケア、アドバンス・ケア・プランニング(ACP・人生会議)、臨床病理検討会(CPC)等、基本的な診療において必要な分野・領域等に関する研修を受けることを必須とする。

III. 臨床医としての適性の評価

臨床研修管理委員会及び臨床研修委員会にて評価する。

臨床研修の目標の達成度判定票

研修医氏名： _____

A.医師としての基本的価値観(プロフェッショナリズム)		
到達目標	達成状況: 既達/未達	備 考
1.社会的使命と公衆衛生への寄与	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
2.利他的な態度	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
3.人間性の尊重	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
4.自らを高める姿勢	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
B.資質・能力		
到達目標	既達/未達	備 考
1.医学・医療における倫理性	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
2.医学知識と問題対応能力	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
3.診療技能と患者ケア	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
4.コミュニケーション能力	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
5.チーム医療の実践	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
6.医療の質と安全の管理	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
7.社会における医療の実践	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
8.科学的探究	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
9.生涯にわたって共に学ぶ姿勢	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
C.基本的診療業務		
到達目標	既達/未達	備 考
1.一般外来診療	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
2.病棟診療	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
3.初期救急対応	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
4.地域医療	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
臨床研修の目標の達成状況		<input type="checkbox"/> 既達 <input type="checkbox"/> 未達
(臨床研修の目標の達成に必要な条件等)		

年 月 日

〇〇プログラム・プログラム責任者 _____